

立川市教育だより



たっち

平成23年(2011年) 12/10 年2回発行

第18号

編集・発行 / 立川市教育委員会 〒190-8666 立川市泉町1156-9 ☎042(523)2111 (市役所代表)

立川市ホームページ http://www.city.tachikawa.lg.jp/

教育だよりの「たっち」は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。



環境教育優良校の盾と協力賞の賞状

「CO2削減 アクション月間」における「環境教育優良校」 大山小学校 立川第三中学校 「CO2削減 アクション月間」における「環境教育優良校」

小中学校での環境教育の取り組みを紹介します

今年3月の東日本大震災以降、原発事故に伴う電力不足や瓦礫撤去などの諸問題に直面する中、環境を守り、大切に育てることは非常に重要なことです。市内の小中学校では、CO2削減(省エネルギー対策)やごみ減量などをテーマに、環境教育に取り組んでいますので、その一部を紹介し

今年8月に、一部上場企業の社会貢献活動の一環として、柏小中学校にソーラーパネルが寄贈されました。環境教育に積極的な取り組み実績のある学校として市内4つの小学校が候補とな

として、大山小学校と立川第三中学校が、東京都教育委員会から表彰されました。市立小・中学校においては、今年度の6月を「CO2削減 アクション月間」とし、全小学校5年生と全中学校1年生を中心として7日間、学校や家庭の中でCO2を削減する工夫に取り組みました。今年度は、昨年度を大きく上回る883万グラムのCO2を削減しました。

児童・生徒は、この取組を通して、自分たちの努力によってCO2を削減することができると実感することができました。「CO2削減 アクション月間」を機に、今後も節電等に取り組みしていきたいという強い思いをもつことができました。



紙ゴミ回収ボックス

環境教育の取組 立川第九中学校

市教育委員会は8月上旬から工事を行い、小・中学校の普通教室に空調設備を設置しました。これは、近年の猛暑による熱中症対策と快適な教育環境の確保のため、東京都公立学校施設冷房化緊急支援特別事業による補助金を受けて行ったものです。今回導入したエアコンはガスヒートポンプ式冷暖房機で、大半の屋外機については都環境局が省エネルギー設備の導入推奨機器として指定しているもので

り、建物の構造や日当たり状況等設置の条件を検討した結果、柏小中学校に決定したものです。特別教室棟の屋上に置いた56枚のパネル(約73平方メートル)で最大10キロワットを発生し、発生した電気は学校内で使用できるシステムになっています。また、1階に設置したテレビモニターでは、リアルタイムで発電量やCO2削減量が表示されるほか、低学年、中学年、高学年別の3種類のソフトにより発電のしくみなどを解説した映像を見ることができ、環境教育などに活用しています。

また、節電にも積極的に取り組み、自然光を利用できるところは蛍光灯を減らし、使用しない教室の電気の消灯を忘れずに行うために、黄色いテープを貼るなど工夫をしました。このような取組を行うことで、立川第九中学校の学校目標であり、

また、節電にも積極的に取り組み、自然光を利用できるところは蛍光灯を減らし、使用しない教室の電気の消灯を忘れずに行うために、黄色いテープを貼るなど工夫をしました。このような取組を行うことで、立川第九中学校の学校目標であり、

立川第九中学校では、環境教育の一環として生徒が体験から学ぶ教育に力を入れています。今年度は、立川市の施策でもある年間ゴミ削減50%以上を目指し、教職員と生徒が一体となり、解体分別を行い、リサイクルゴミを増やすなどの工夫をしました。



エアコンを設置した教育

市教育委員会は8月上旬から工事を行い、小・中学校の普通教室に空調設備を設置しました。これは、近年の猛暑による熱中症対策と快適な教育環境の確保のため、東京都公立学校施設冷房化緊急支援特別事業による補助金を受けて行ったものです。今回導入したエアコンはガスヒートポンプ式冷暖房機で、大半の屋外機については都環境局が省エネルギー設備の導入推奨機器として指定しているもので

特別教室棟の屋上に置いた56枚のパネル(約73平方メートル)で最大10キロワットを発生し、発生した電気は学校内で使用できるシステムになっています。また、1階に設置したテレビモニターでは、リアルタイムで発電量やCO2削減量が表示されるほか、低学年、中学年、高学年別の3種類のソフトにより発電のしくみなどを解説した映像を見ることができ、環境教育などに活用しています。

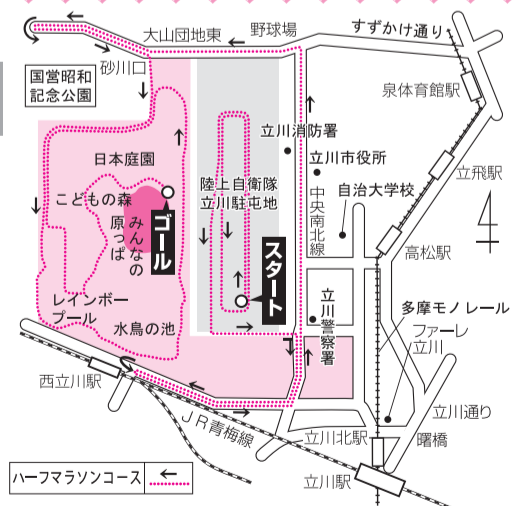
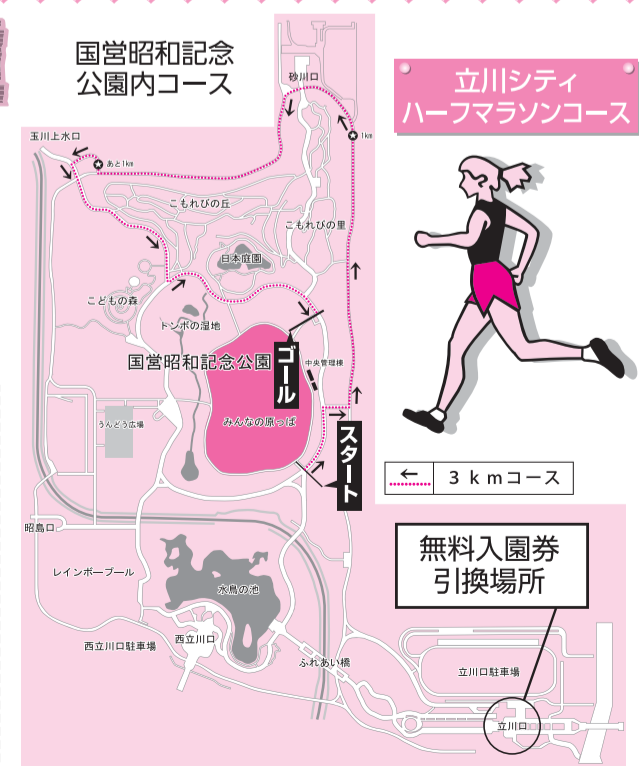


黄色いテープの表示



自然光の利用

選手や友だちが元気に走る姿を近くで応援しませんか 下記の「小・中学生無料入園引換券」1枚で小・中学生1人が入園可能となります。 引換日時 平成24年3月4日(日) 午前7時45分から正午まで (この時間以外引換できません。自転車での入園は午前9時30分以降になります。) 引換場所 昭和記念公園立川口前に当日設置する引換所 *昭和記念公園の窓口では引換できません 対象 市内在住の小・中学生 〆 スポーツ振興課・内線4413



立川シティハーフマラソンを 3/4開催 応援しよう!

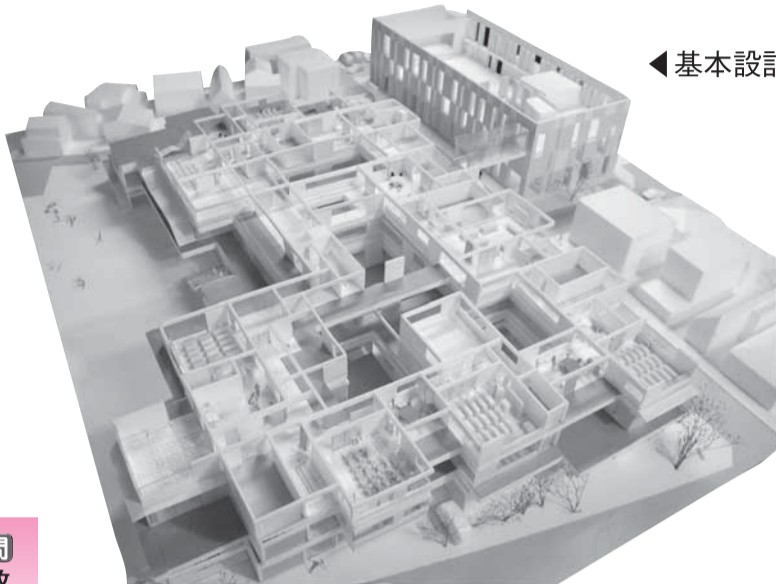
小・中学生 無料入園引換券 form with fields for name, school name, and exchange location.

平成24年3月4日(日)に国営昭和記念公園で「立川シティハーフマラソン2012」が開催されます。市をあげて市民のスポーツ振興として、地域との連携を図り、まちづくりや地域活性化に寄与することを目的に、子どもから大人まで、市民が気軽に参加できる新たな大会です。競技種目は、ハーフマラソン、3kmレース、親子ペアレースの3種目です。

第一小学校建替えの状況についてお知らせします

～現在実施設計を検討中

◀基本設計時点での建築モデル



平成26年度での竣工を目指す第一小学校については、基本設計が完成し、現在、実施設計の検討に入っています。その中では、今年3月の大震災を受けて国から示された「学校を地域の防災拠点として活用する」ことに対応した機能や、

節電・省エネに対応する建物の構造や設備の設計など、これまで建替え事業マスタープランや基本設計の中で決定してきた考え方に追加された内容も検討されています。また、平成24年2月に着工予定の仮設校舎(地上3階建て)や、第一小学校と複合化される柴崎学習館や柴崎図書館、柴崎児童保育所についても、施設内容が具体化してきており、今後、本紙や「広報たちかわ」、説明会等の場を通じて皆さまにお伝えしていきます。

●今後の予定

平成24年7月までに仮設校舎を完成させ、夏休みに現在の校舎からの引越しを行います。その後既存校舎の解体を経て、新校舎の建設を開始する予定となっています。

☎教育総務課学校建替等担当係

内線2474

新任教育委員からのメッセージ



子どもたちの笑顔のために

教育委員 平山 いづみ
社会背景が変化する中で、子どもたちを取り巻く環境も変化しています。

子どもは学校、家庭、地域社会の中で学び、育っていきます。子どもたちを健全に育成するには、家庭の役割が重要だと考え

ています。家庭は、子どもと親・家族のふれあいの場であり、安らぎの場でもあります。私たち保護者も子どもたちにこのような場を提供できるよう努力していかねばなりません。立川の子どもたちには、自ら考えて行動が出来る、社会の一員として他者を思いやり、社会に貢献できる人になってほしいと思います。

私も子育て真っ最中です。保護者として家庭の役割とは何かをもう一度考え、子どもも大人も、一人ひとりが笑顔でいきいきと、学校また地域で生活できるように職務の重要性を認識し、真摯に取り組んで参りたいと思っています。

全小学校に 学校図書館システムを 導入しました!

学校図書館システムを平成19年度松中小学校に導入したのを皮切りに、平成23年度の夏休みまでに全小学校への導入を完了しました。

このシステムを導入したことにより、学校からは図書の貸出・返却の作業が短い時間で済むようになり、大変好評であるとの声も寄せられており、さらなる学校図書館の利用率向上が期待されています。今後、このシステムを活用し、

平成22年度

「児童・生徒の学力向上を図るための調査」等の結果について

東京都教育委員会が実施している「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の平成22年度の調査結果が、本年3月に公表されました。今回で8回目となるこの調査における立川市の子どもたちの学力の定着の状況は、都の平均並と分析されています。また、意識調査の結果もおお

- ・朝食を必ず食べる。
- ・学校に持っていく物確かめる。
- ・一日に読書を1時間以上する。
- ・身の回りのことを、自分でしようとする。
- ・自分は根気強い方だと思っている。
- ・学校のきまり(規則)を守る。
- ・将来、社会や人のために役立つ仕事がしたい。

むね良好な状況にあり、小学校では、「身の回りのことは、できるだけ自分でしよう」としている。「自分は、最後までやりぬく」「家は手伝いや地域の役に立つことをしている」「学校の規則を守っている」などの項目で、「はい」と答えた割合については、立川市の子どもたちは都の平均値と同等または上回っています。さらに、都教育委員会発行「平成22年度児童・生徒の学力向上を図るための調査報告書」において、正答率の高い子どもは、上欄のような傾向が高いことを示されています。

家庭学習改善プラン

- 1 生活のリズムを整えましょう**
 - ・早寝・早起きをして、朝食と排便の習慣を身に付けさせましょう。
 - ・翌日の学習の準備をさせ、忘れ物がないように確認させましょう。
 - ・テレビを見たり、ゲームをしたりする時間や約束事を決めましょう。
- 2 学習の習慣を付けましょう**
 - ・学習時間になったらテレビを消し、机に向かうように促しましょう。
 - ・親子で読書をする時間を設けましょう。
- 3 粘り強く努力をしましょう**
 - ・自分で決めたことは、最後までやりぬくようにさせましょう。
 - ・身の回りのことは、できるだけ自分でさせるようにしましょう。
 - ・家族の手伝いや地域の役に立つことを続けて行うようにさせましょう。
- 4 家族の触れ合いを大切にしましょう**
 - ・学校での出来事を聞き、お子さんの理解に努めましょう。
 - ・食事の時間など、家族で共に過ごす時間を大切にしましょう。

このことから、ぜひご家庭でも右欄(家庭学習改善プラン)のことは見直してみたいかがでしょうか。 ※「確かな学力」を身に付ける場は、学校です。学校では、

「授業改善推進プラン」を作成し、基礎的・基本的な学力の確実な定着を目指しています。各学校の授業改善推進プランの詳細は各学校のホームページをご覧ください。

☎学務課管理係 内線2510



学校図書 貸し出し風景 (大山小学校)

ふれあい体験合宿

今年度も、市内の特別支援学級(一小、五小、九小、十小、若葉小、新生小)の子どもたち計69名が参加し、八王子市にある「高尾の森わくわくビレッジ」にて、10月7日・8日の1泊2日の日程で実施しました。

1日目は、参加した全校の子どもたちが体育館で一室に会し、「つどい」を行いました。初めに、音楽の演奏や体育の技など、学級ごとに日頃から一生懸命練習した成果を他校の友達に発表



互いに交流を深めた「つどい」の時間

しました。素晴らしい演奏やなわとびなどの技がきまる度に、大きな拍手や歓声がわきました。その後は、他校の友達と一緒にゲームをして楽しんだりしました。

2日目は、明星大学の学生ボランティアの方にご参加をいただき、交流レクを行いました。3つの部屋に分かれ、部屋ごとに大学生の指導のもと、レクリエーションをして楽しみました。部屋いっぱい広げたパラバルーンで遊んだり、風船を使って遊んだりしました。普段あまり接することのない大学生のお兄さん、お姉さんとのふれあいを通したレクリエーションに子どもたちは笑顔いっぱいでした。この2日間の合宿を通して、子どもたちが様々な人と交流することのよさを体験することができ、貴重な2日間となりました。

問 指導課指導係・内線2485

立川市教育委員会は平成24年度から市立中学校で使用する教科用図書(教科書)について、平成23年8月25日の教育委員会定例会において、下表のとおり採択しました。今回採択された教科書は平成27年度まで使用します。

平成24年度使用
中学校教科用図書の
採択結果について

平成24年度使用中学校教科書採択一覧

科目	種目	発行者
国語	国語	光村図書出版株式会社
国語	書写	光村図書出版株式会社
社会	地理的分野	株式会社帝国書院
社会	歴史的分野	東京書籍株式会社
社会	公民的分野	東京書籍株式会社
社会	地図	株式会社帝国書院
数学	数学	東京書籍株式会社
理科	理科	東京書籍株式会社
音楽	一般	教育出版株式会社
音楽	器楽合奏	教育出版株式会社
美術	美術	光村図書出版株式会社
保健体育	保健体育	株式会社学研教育みらい
技術・家庭	技術分野	東京書籍株式会社
技術・家庭	家庭分野	東京書籍株式会社
外国語	英語	株式会社三省堂



食教育「野菜博士になろう」の授業の様子

栄養士による支援指導に加えて、小学校の取り組みとして、18年度から「野菜博士になろう」をテーマに立川市内の農業生産者の方々と協働して、3・4年生を対象に、生産物の知識や、体験を踏まえた指導も取り入れています。23年度は、産業振興課とのタイアップで昨年度未実施の10校について、実施しています。

今年度の1校目として、7月8日には、大山小学校で総合の時間に、4年生の児童と市内の

食教育への取り組みを
紹介します

～農業生産者と協働で実施

小学校では「野菜博士になろう」をテーマに実施

学校給食課では、「食教育支援事業」を平成17年度より重要な事業として位置づけ、取り組みを進めています。

この事業は、児童生徒が、自ら生きる力をはぐくみ、食べることの楽しさ、大切さを身に付けることを目的に、学校栄養士が生きた教材である給食を通して、学級担任や食に関連した教科担任と連携したチーム・ティーチング形式で授業を行っています。平成22年度は、小学校20校・中学校2校で実施し、年々拡大を図っています。



農業生産者の方6名、栄養士2名と一緒に、立川市の農業、特産品について学習しました。農家の方からは、野菜の種まきから生育、収穫まで、野菜の特徴や栽培する上で苦心する点などを朝収穫したばかりの根っこつきの野菜、珍しい品種のトマト、二股に分かれた大根などを実際に触りながらお話をお聞きしました。児童は、興味をもって、積極的に質問をしていました。

給食の残量が減るなどの効果も期待

11月から12月にかけて、残りの9校でも、様々な工夫を凝らした授業が計画・実施されています。児童にとつて食べ物の大切さを楽しく学べる絶好の機会となり、支援指導後には、給食の残量が減るなどの副次的な効果も期待されています。

問 学校給食課
☎(531) 3711

中学校1年生と保護者のみなさんへ
麻しん(はしか)・風しんの
予防接種はもう受けましたか?

麻しん(はしか)、風しんってどんな病気?

○麻しんは、高熱や全身の発しんだけでなく、肺炎や脳炎を引き起こすことがあり、命を落とす危険性もある重大な病気です。

○とてもうつりやすいので、麻しんにかかって他人にうつすことにならないよう注意が必要です。

○風しんは、麻しんほど重い症状はありませんが、大人になってかかると重症化することが多い病気です。

麻しん(はしか)にかかると大変です!

○学校では、一人でも麻しんにかかると、修学旅行などの学校行事を中止したり、部活動の試合や大会への参加を取り止めたりしなければならないことがあります。

○海外旅行中に麻しんにかかると、国によっては、同行者も含めて移動を止められることがあります。

○最近では、進学や就職のときに麻しんの予防接種を受けているかどうか確認されることがあります。

麻しん・風しん混合ワクチンの第3期予防接種は、法律に基づいた定期予防接種で、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受けて、平成20年度から5年間の時限措置として実施されています。

対象者は中学校1年生で、1年に限り無料(公費負担)で接種することができます。自己負担で接種する場合、1万円前後の費用がかかりますので、まだお済みでない方は、ぜひ無料(公費負担)期間内に接種するようお願いいたします。(今年度対象者は、平成24年3月31日まで)

なお、接種時には、立川市発行の予診票(平成23年4月中旬に自宅へ郵送済み)が必要となります。お手元がない方は、立川市健康推進課母子保健係 ☎(527) 3272までお問い合わせください。

問 学務課保健係・内線2520

小学校入学前の支援を引き継ぐ
「就学支援シート」の活用を

市教育委員会は、平成24年度に小学校に入学するお子さんで、健康や人との関わり、活動等について、学校生活での支援を必要とするお子さんを対象に、「就学支援シート」の活用を進めています。

このシートは、保護者の希望で作成し、教育委員会を通して就学先の学校へ届けます。学校ではシートの内容を元に指導計画等を作成し、お子さんがより適切な環境で学校生活を送ることができるよう配慮します。

提出は
平成24年1月31日までに

入学前の支援準備を計画的に進めるため、シートは平成24年1月31日までに直接、教育相談室へ提出してください。

受付時間は祝日を除く月曜日から金曜日の午前9時30分から午後5時までです。

なお、関係機関との調整で提出期限に間に合わない場合は、入学まで随時受け付けています。

シートは保護者と保育園・幼稚園などが連携して作成

「就学支援シート」は、教育相談室(錦地域センター2階 ☎(527) 6171)、学務課(学務係(市役所2階)のほか、市内の幼稚園・保育園で配布し

問 学務課学務係・内線2515

月日	講師	タイトル	時間	会場
2月3日(金)	河津 哲也	楽しむ草笛	10時~11時	健康サロン
	高笠 幹男	肖像画描き実演	14時~14時30分	ギャラリー前
2月4日(土)	門真 一郎	新尺八の演奏	10時~10時20分	健康サロン
	千葉 奈央子	音と音楽のポディワーク	11時~12時	健康サロン
	篠原 美津子	楽しく笑って「南京玉すだれ」	13時~13時20分	健康サロン
	松下 克	大人も子どももわかるギター講習会	14時30分~15時15分	健康サロン
2月5日(日)	新原 英子	健身気功	10時~10時30分	健康サロン
	藤田 富治郎	似顔絵教室「似てるかな?」	11時~12時	ギャラリー前
	渡部 調匡	みんなで楽しむパフォーマンス	14時~15時	健康サロン
	酒井 昭尚	水墨画実演「中国伝説を描く」	13時~15時	ギャラリー前

問 生涯学習推進センター
☎(528) 6872

生涯学習市民リーダーによる「作品展」と「音楽とパフォーマンスの会」を開催します。生涯学習市民リーダーは、様々な分野で専門的な知識や技能を持つ方々です。ご来場いただき、学習グループや地域のイベントなどの際にお役に立てる方をぜひ見つけてください。会場は女性総合センターアイム。企画・運営は生涯学習市民リーダーの会。直接会場へお越しください。

● 作品展 油彩画、拓本、銀アクセサリーなど、16人の方の作品を展示。平成24年1月31日(火)~2月5日(日)の午前10時~午後5時、アイム・ギャラリーにて開催。

● 音楽とパフォーマンス 左表のとおり

第5回
たちかわ市民講師フェア
「作品展」
「音楽とパフォーマンス」



第31回 立川市中学生の主張大会

自分の思い、まっすぐに☆

「第31回中学生の主張大会」が11月3日、立川市市民会館で開催されました。応募作品3千182編の中から、市内12地区の青少年健全育成地区委員会の一次審査及び有識者による個人審査会の二次審査で選ばれた発表者が、家族への感謝の気持ち、クラブ活動やボランティア活動から感じたこと、人と人との繋がりや大切さを訴えた内容など、生き生きと自分の言葉で、力いっぱい主張表現しました。

市長賞には、立川第四中学校3年佐藤慎也さんの「伝統」それは「あいさつ」が選ばれました。「学校の伝統として受け継がれてきた、「あいさつ」が減ってきていると肌で感じていたが、東日本大

震災の被災地で「言葉」を使って元気を与えている姿を見て、「あいさつ」の力を改めて教えられた。気持ちを込めて「あいさつ」することで、後輩たちに「あいさつ」という伝統を受け継いでいけた。」と力強く訴え、多くの来場者に感動を与えました。

なお、各受賞者は下記一覧のとおりです。アトラクションは、立川第二中学校吹奏楽部による素晴らしい演奏が披露されました。

中学生の心を知ることが出来た一日でした。

● 受賞者一覧 ●

(敬称略)

賞名	題名	氏名	地区	学校名	学年
市長賞	「伝統」それは「あいさつ」	佐藤 慎也	柏町	四中	3年
議長賞	「音のかけ橋」	三宅 遥	高松町	二中	3年
	人の振り見て我が振り直せ	大谷 瑠加	柴崎町	一中	1年
教育委員長賞	私の弟	谷地森 千優	富士見町	八中	1年
	人の心	鈴木 萌重	西砂川	七中	3年
特別賞 (中学生審査員賞)	東日本大震災を忘れないで	金 佑里子	幸町	四中	1年
特別賞 (中学校PTA会長賞)	知的障害の方について	本宮 結依	羽衣町	三中	2年
青少年問題 協議会会長賞	「力を合わせて繋がる糸」	佐藤 千夏	幸町	四中	3年
	「ありがとう」の気持ちを	大和 陽那	栄町	六中	1年
	大切な事	ヤング 美彩	砂川	五中	3年
	自然を残すということ	日野 貴明	錦町	三中	2年
	「本当の笑顔の大切さ」	橋本 侑可理	若葉町	九中	2年
	「表紙で世界が変わってくる」	荻原 千聖	栄町	二中	3年
	私の誇り	小林 望紗	曙町	二中	3年
	地域と自分	竹内 葉乃	羽衣町	三中	2年

立川市市民会館で開かれた「第31回立川市中学生の主張大会」の様子。多くの来場者が、中学生の熱い主張を聴き、感動を覚えた。



鎌倉時代以降、武士の守り神として全国に建てられた八幡神社でしたが、この神社の創建は建長4年(1252年)と伝えられ、鎌倉時代から戦国時代に立川に勢力をはっていた武士団「立河氏」により勧進されたものでした。

当時をしのぶものとして、前述の八幡神社跡地の碑と、そこから30mほど南側にある八幡神社大ケヤキがあります。

八幡神社の参道に植えられたというこの大ケヤキは、文政7



テトのひみつじけんば

立川市図書館では、こども新聞「テトのひみつじけんば」を無料配布しています。この新聞は、広く子どもたちに図書館の情報を届けること、子どもたちが新聞をきっかけとして積極的に図書館に来てくれるようになることを目的に、作成をしています。

新聞には、子ども向けの図書

図書館探検 16

こども新聞「テトのひみつじけんば」好評配布中



中央図書館テトちゃん情報局

問 中央図書館
☎(528) 6800

今年6月に発行を始め、現在は5号まで配布中です。笑いあり涙ありの、子どもから大人まで楽しめる内容になっています。図書館にお越しの際は、ぜひ一度お手に取ってご覧ください。

館のイベント情報や、おすすめの本の紹介はもちろん、「テト」という名前の探偵ウサギが、毎号難題を解いていくという物語も掲載しています。子どもたちが大好きなクロスワードパズルや迷路、クイズなどを、テトと一緒に解いてもらうようになっているので、子どもたちも、難題に挑む探偵気分を楽しんでいます。

祝 教育委員会表彰

立川市教育委員会表彰規程に基づき、11月3日(祝)に以下のとおり表彰を行いました。

《敬称略・順不同》

▼角田龍之介(第八小学校6年)▼西牧裕太郎(同校6年)▼深沢龍嶺(同校6年) 民家(幸小学校2年) 第28回全国小・中学生作品コンクール センバス・グループ賞(生活科部門)▼川畑有彩(立川第二中学校3年) 2011年世界ローラスケートスピード選手権大会に出場▼二ノ宮永慈(立川第

二中学校2年) 第35回関東中学校水泳競技大会 男子100m自由形第7位▼大塚有希子(立川第四中学校3年) 第56回日本泳法大会 泳法競技ジュニアクラス女子の部 秀(第1位)▼丸山亜室(立川第五中学校2年) 第39回関東中学校陸上競技大会 2年男子100m第7位▼河野翔一(立川第五中学校3年)▼小嶋春輝(同校3年)▼清水拓臣(同校3年)▼森本駿平(同校3年) 第19回全国中学生空手道選手権大会 男子団体形の部第1位▼北村郁弥 第7回フューチャーカップ(体操国際大会) 16歳以下の部 個人総合第1位▼伊藤邦和(昭和第一学園高等

第32回 立川市民なわとびチャンピオン大会

「第32回立川市民なわとびチャンピオン大会」に参加してみませんか? 市民の誰もが気軽に参加できる大会として開催いたします。



- 開催日 平成24年2月11日(土・祝)
- 会場 立川市柴崎市民体育館「第1体育室」
- 主催 立川市教育委員会
- 部門

	幼児	小学生	中学生	一般
① 1回旋とびの部	○	○	○	○
② 2回旋とびの部	-	○	○	○
③ 団体の部	年齢制限はなし、1チーム10名(まわし手2名含む)			

その他 申込方法等は、広報「たちかわ」1月25日号でお知らせする予定です。

問 スポーツ振興課・内線4413

立川教育フォーラムのご案内

- 日時 平成24年1月21日(土) 午後2時から
- 場所 立川市市民会館(アミュー立川) 大ホール
- テーマ 「夢や希望をもち、心豊かな子どもを育成するために」
- 趣旨 立川市の教育施策と立川市立小・中学校の教育実践等を保護者や市民の方々に広く紹介し、教育への理解を深めていただくとともに、市民との連携・協力のもと教育を推進することをねらいとし、開催いたします。
- 内容 生きる力をはぐくむ立川の教育実践紹介および講演
 - ・講演「夢・希望、そして家族とは、命とは・・・」
 - ・講師 シンガーソングライター 大野 靖之 氏

立川市の歴史と文化財 18

八幡神社大ケヤキ

立川駅南口を降り、線路沿いを西南へ向かい、その先を諏訪通りへと抜けると、間もなくして諏訪神社本殿が姿を現します。そのすぐ東隣には八幡神社もあるのですが、この八幡神社は明治40年(1907年)にこの場所に移築されたものなのです。それまでは、現在の市立第一中学校校庭の南側のところにあつたとされ、その跡地は市指定史跡になっています。

鎌倉時代以降、武士の守り神として全国に建てられた八幡神社でしたが、この神社の創建は建長4年(1252年)と伝えられ、鎌倉時代から戦国時代に立川に勢力をはっていた武士団「立河氏」により勧進されたものでした。

当時をしのぶものとして、前述の八幡神社跡地の碑と、そこから30mほど南側にある八幡神社大ケヤキがあります。

八幡神社の参道に植えられたというこの大ケヤキは、文政7

年(1824年)にこの付近をおそった野火により被災し、近年までその時の焼け跡が残されていたといわれています。この大ケヤキから普濟寺に通じる道は、立川市の中心街「たんす横町」として栄えたところだとも伝えられています。また、大ケヤキの西隣にある公会堂(柴一八幡会)では、現在諏訪・八幡神社奉納獅子舞の獅子宿として練習や準備などに使われています。毎年8月下旬の夏祭りの日にこの獅子宿から獅子たちが舞い出ていくのです。

このように、地域やそこに住む人々の生活を見続けながら歴史を重ねてきたこの大ケヤキ。いまでは、樹齢と環境の変化で少々、弱ってきていますが、ぜひ一度、お出かけになって見上げてみてください。

市立小・中学校児童・生徒から被災地の小・中学校へ 応援メッセージを届けました



1学期に市内の小・中学校からお寄せいただいた応援メッセージをこの度、被災地の小・中学校へ立川市教育委員会から送付しました。応援メッセージは、手紙、折り鶴、寄せ書き、絵など、被災地の小・中学生に少しでも励ましになるように作られたものです。復興を願い、被災地のことを忘れることなく、今後も応援を続けていきます。